

「新たな総合戦略」のスタート・ 未知なる世界への挑戦に向けた行動宣言（案）

「人口減少」と「災害列島」、二つの国難打破に向け引き続き“一刻の猶予も許されない”との強い決意のもと、国・地方を挙げて、「地方創生」の実現に向けた取組みを強力に推進することが不可欠です。

本県では、「地方創生“挙県一致”協議会」を核として、2015年に「vs東京『とくしま回帰』総合戦略」を策定し、徳島ならではの「具体的な実践策」を展開してきました。

令和2年度、徳島の「地方創生」は、SDGsの理念やSociety 5.0の実現、さらには「県土強靱化」といった新しい時代の流れを踏まえた「新たな総合戦略」のもと、新たな幕が上がります。

そこで、我々協議会は、今一度“初心”に立ち返り、「課題解決先進県・徳島」の誇りを胸に、「地方創生」実現に向け、「新たな総合戦略」に託した想いのもと、挙県一致で、次の行動を実践することをここに宣言します。

- 1 2060年を展望した新たな「とくしま人口ビジョン」のもと、全世代の人々が輝く「持続可能な社会」の実現を目指し、創意工夫を凝らした取組みを推進し、未知の世界へ挑戦し続けます。
- 2 新たな「vs東京『とくしま回帰』総合戦略」がSociety 5.0時代の「ひと・しごと・子育て・まち」の好循環を生み出し、新時代における「日本の羅針盤」となるよう県下一丸となって取り組んでいきます。
- 3 「おもてなし精神」に溢れる「住んでみんで！」の想いのもと、人や企業が回帰する「ふるさと徳島」の実現に向けた取組みを推進します。

令和2年2月5日

地方創生“挙県一致”協議会
（「住んでみんで徳島で！」県民会議）



とくしま創生サポーター
すだちくん